



平成29年

1月号

2017  
No.597  
毎月1日発行



# おおあみしらさと

OAMISHIRASATO CITY

発行 大網白里市 編集 秘書広報課 〒299-3292 千葉県大網白里市大網115番地2  
総合案内電話 ☎0475(70)0300 (総務課) <http://www.city.oamishirasato.lg.jp/>



## — 主な内容 —

- 市長事務報告……………2
- 市長とのふれあいミーティング ……3
- 自分たちの地域を自分たちで守ろう  
～自主防災組織の結成～……………4
- 感染性胃腸炎にご注意ください ……5

※ 問 = 問合せ先 申 = 申込み先

## 「未来に向けて みんなでつくろう！ 住みたい・住み続けたいまち」の実現を目指して



皆様におかれましては、平成29年の新春を健やかに過ごされたこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、行政運営に温かいご支援・ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。わたくしも、2期3年目を迎えるに当たり、全力をもって各施策の推進に臨んでいく所存でございます。

さて、あらためて昨年1年間を振り返ってみますと、熊本県・大分県を中心に九州地方を襲った熊本地震や鳥取県での地震など、全国各地で災害による被害が相次ぎました。幸い、本市におきましては地震による影響はなかったものの、8月に千葉県に上陸した台風9号では、倒木や土砂崩れのほか、農業用施設や住宅の屋根瓦など多くの被害をもたらしました。被害に遭われた方々に心から御見舞い申し上げますとともに、いつ襲ってくるかわからない災害に対し、あらためて「市民の安全・安心」に対する責任の重さを再認識した次第です。

こうした状況の中、昨年は、第5次総合計画における後期基本計画の初年度として「安全・安心の確保」「都市基盤の整備」「保健・福祉の充実」など8項目を柱にさまざまな事業を展開してまいりましたが、これらの事業の中でも特に喫緊の課題である市民の安全の確保に向けた取り組みといたしましては、本年3月の完成に向け津波避難タワーを建設しているほか、築山の整備につき具体的な計画の作成に取り組んでいると

ころです。引き続き、避難誘導案内看板や蓄電池式LED誘導灯の設置、さらには防災訓練の実施や自主防災組織の育成などと併せ、自助・共助・公助における地域の総合的な防災力の向上に努めてまいります。

また、市の顔ともいえるJR大網駅周辺の都市基盤整備につきましては、昨年、駅前広場の設置管理条例を制定し、駅前の交通の混雑緩和に向けた取り組みを進めているほか、土地区画整理事業区域内の街区公園の設置、JR大網駅前の第1駐輪場の増設等を実施いたしました。(仮称)大網白里スマートインターチェンジにつきましても、用地取得がほぼ終了したことから、平成30年度の完成を目指しアクセス道路の工事に着手したところです。今後は、駅東地区における都市計画道路の早期開通を目指し、大網駅東土地区画整理事業のより一層の推進を図るとともに、新たに設置した大網駅周辺整備検討委員会での議論を経て、市の将来を見据えながら中心市街地としてふさわしい都市基盤整備の方向性について検討を進めてまいります。

このほか、出産・子育てを支援する事業として、みどりが丘市有地を活用し、産院等の医療機関の誘致や子育て総合支援施設などを含めた整備計画を策定してまいります。また、ロコモ体操の普及促進活動、ABC検診など、健康で生きがいのある暮らしに向けた施策の推進に取り組むとともに、にぎわいのある産業・観光基盤の育成、教育・文化の振興など、魅力あるまちづくりのための施策を積極的に推進し、「未来に向けてみんなでつくろう！住みたい、住み続けたいまち」の実現を目指してまいります。

結びに、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後もより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

大網白里市長 金坂 昌典